

# ノーマルステップ用マスターシリンダーセット 取扱説明書

製品番号	06-08-0143 ノーマルステップ用マスターシリンダーセット
	06-08-0144 リアマスターシリンダー用マウントキット

適応車種及び フレーム番号	6V、12V モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~ ) (AB27-1000001 ~ )
	モンキー (F1) (AB27-1900001 ~ )

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎ノーマルクラッチカバー又は弊社製ダイカストクラッチカバー及びスペシャルクラッチカバー TYPE-R/ 乾式クラッチカバー TYPE-R 取り付け車両専用となっております。

(弊社製鋳造アルミニウムクラッチカバー取り付け車、プライマリー式キックスターターエンジン取り付け車は当製品を取り付け出来ません。)

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎補修部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎当製品を取り付けた場合、ノーマルマフラーは取り付け出来ません。別途、弊社製マフラーの装着をお願い致します。

又、モンキー (F1) の場合は、弊社製 Z スタイルマフラーの取り付けが出来ません。

◎当製品と弊社製オイルキャッチタンク (サイドカバータイプ) の同時装着は出来ません。

◎当製品のみでは車両に取り付ける事は出来ません。別途リアディスクハブキット、キャリパーブラケットキット、リアキャリパー、ブレーキホースを購入して下さい。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

■ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。(手荒れの原因となります。)

■ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。(部品の損傷・劣化の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■ブレーキフルードは指定のブレーキフルードを使用し、銘柄の異なるブレーキフルードを混用しないで下さい。

(トラブルの原因及び化学変化の恐れがあります。)

■ブレーキディスクローター及びブレーキパットに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパットは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

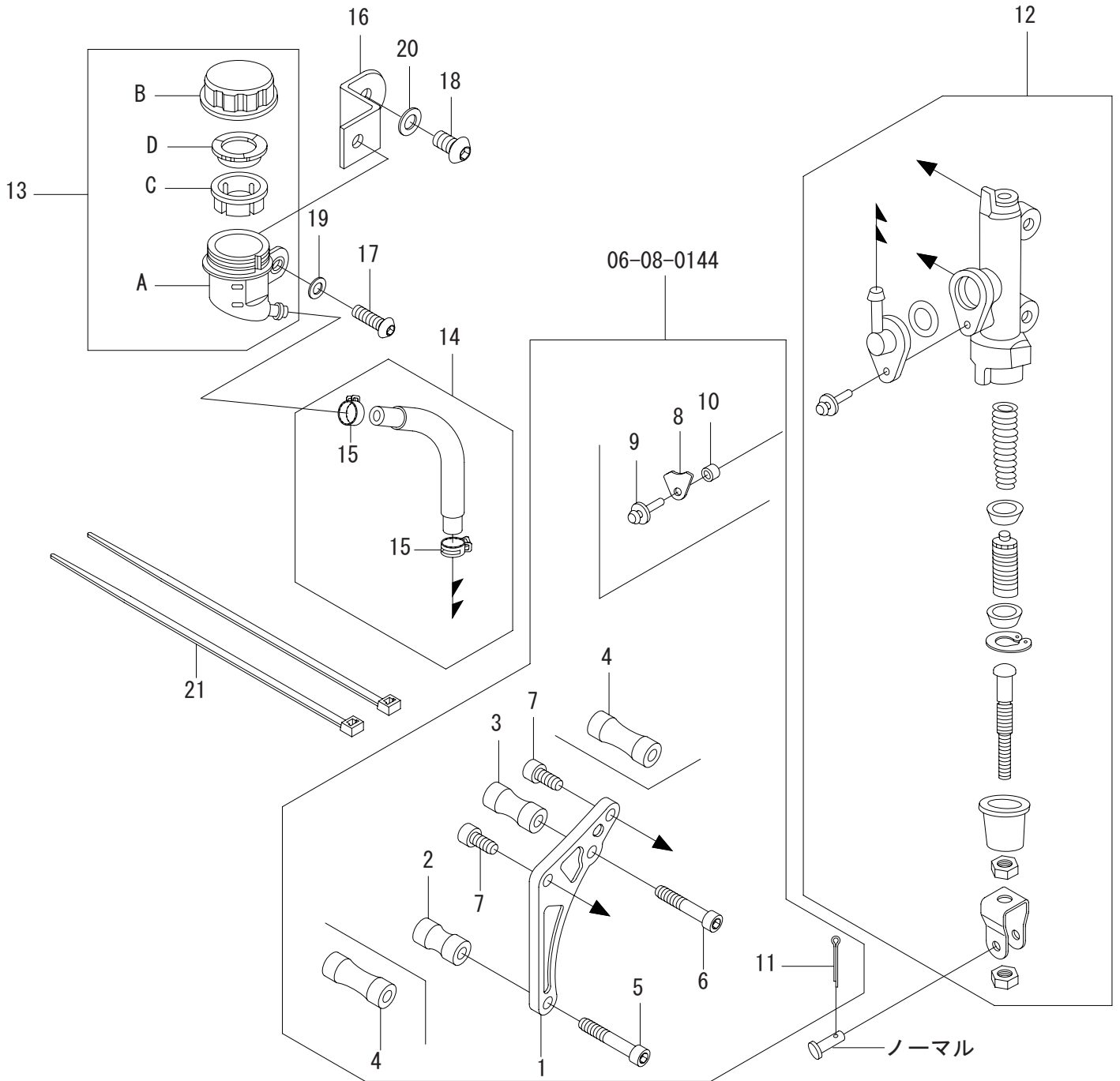
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル : 0721-25-8857



番号	部品名	数量	リペア品番	番号	部品名	数量	リペア品番
1	マスターシリンダーブラケット	1	43521-GEF-T10	13-A	カップ COMP.	(1)	06-08-0013
2	カラー STD-1 (24.5mm)	1	43532-GEF-T00	13-B	キャップ	(1)	06-08-0007
3	カラー STD-2 (29.5mm)	1	43533-GEF-T00	13-C	ダイヤフラム	(1)	06-08-0008
4	カラー SPL (35.5mm)	2	43534-GEF-T00	13-D	ダイヤフラムプレート	(1)	06-08-0009
5	ソケットキャップスクリュー 6x70	1	00-00-0081 (2ヶ入り)	14	オイルホース 500mm	1	00-07-0011 (バンド4ヶ付)
6	ソケットキャップスクリュー 6x75	1	00-00-0082 (2ヶ入り)	15	ホースクランプ (φ 13.1)	2	00-00-0087 (4ヶ入り)
7	ソケットキャップスクリュー 6x16	2	00-00-0083 (4ヶ入り)	16	リザーバータンクステア COMP.	1	43610-181-T00
8	コネクタインゲプレート	1		17	ボタンヘッドスクリュー 6x20	1	00-00-0084 (5ヶ入り)
9	スクリュー 4x16 (アエン黒)	1	06-08-0011	18	ボタンヘッドスクリュー 8x15	1	00-00-0085 (4ヶ入り)
10	カラー 8x5x5	1		19	プレーンワッシャ 6mm	1	00-00-0086 (10ヶ入り)
11	割リピン 2x25	1	00-00-0008 (10ヶ入り)	20	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
12	リアマスターシリンダー ASSY.	1	06-08-1731	21	結束バンド 200mm	2	00-00-0179 (10ヶ入り)
13	リザーバータンク COMP.	1	06-08-0006				

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

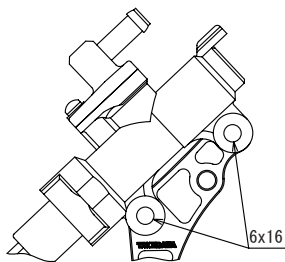
☆取り付け作業内容はリアディスクハブ及びリアキャリアが取り付けられている事を前提としております。

○セット内容を、ご確認下さい。

- ▲注意：作業に適した工具を用意する事。
- ▲注意：エンジン及びマフラーが冷えているのを確認する事。
- ▲警告：水平な場所で車両を安定させる事。

○マスターシリンダーブラケットの裏面からソケットキャップスクリュー 6x16 (2本) を通しマスターシリンダーに取り付け規定トルクで締め付けます。

- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー  
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



○キックスターアームを取り外します。  
○写真を参考にA、Bのボルトを取り外します。

- ▲注意：クラッチカバーが歪む恐れがあるので全てのボルトを緩める事をお勧めします。



### ●ノーマルクラッチカバーの場合

A、Bのボルトを外した箇所に、カラー STD-2 (29.5mm) / STD-1 (24.5mm)、マスターシリンダーブラケットの順に取り付け、付属のソケットキャップスクリューで取り付け各ボルトと共に規定トルクまで締め付けます。

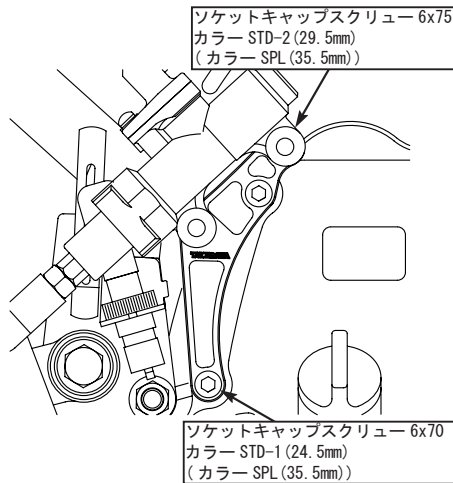
- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト・ソケットキャップスクリュー  
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)

### ●弊社製クラッチカバー装着車両の場合

A、Bのボルトを外した箇所に、カラー SPL (35.5mm)、マスターシリンダーブラケットの順に取り付け付属のソケットキャップスクリューで取り付け各ボルトと共に規定トルクまで締め付けます。

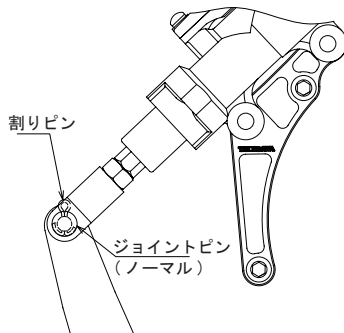
- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト・ソケットキャップスクリュー  
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)

ノーマルクラッチカバー時



( ) 内は弊社製クラッチカバー使用時

○リアブレーキペダルからロッド COMP. を取り外します。  
○マスターシリンダーのロアジョイントとリアブレーキペダルのアームをジョイントピン (ノーマル) と割りピンでとめます。



○マスターシリンダーのプッシュロッドを回転させブレーキペダルの位置を調整し、六角ナットを締め付けロックします。

- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
六角ナット  
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)

○キックスターアームを取り付けます。

- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
キックスターアーム  
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)

○リアブレーキホースキットの取扱説明書を参照の上、リアマスターシリンダー ASSY. とリアキャリア ASSY. にブレーキホースを取り付けます。

- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
パンジョーボルト  
トルク：12.7 ~ 14.7N・m (1.3 ~ 1.5kgf・m)



○他の部分とブレーキホースが干渉しない様結束バンドで固定し、余った結束バンドは、ニッパー等で切り取ります。



○シートを取り外します。  
○キャリアを取り外します。  
○弊社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り外します。  
○弊社製リアカウルキット取り付け車両は、シートステーのネジ部にリザーバータンクステーをブレンワッシャ、ボタンヘッドスクリュー 8x15 を用いて取り付けます。

- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー  
トルク：22.5N・m (2.3kgf・m)

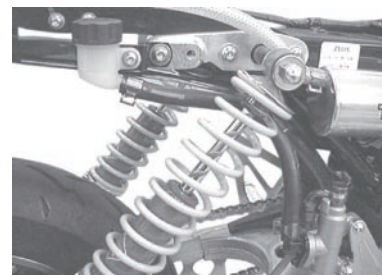
○リザーバータンクステーにオイルカップ COMP. をブレンワッシャ、ボタンヘッドスクリュー 6x20 を用いて取り付けます。

- ▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー  
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



○キャリア取り付け車両は、キャリアが付いていたタップ部に、リザーバータンクステーを取り付けます。

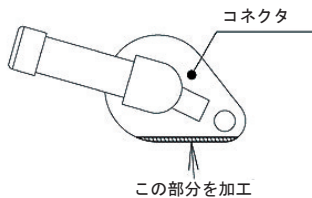
○オイルホースを取り回しを決めオイルホースをカットし、オイルカップのユニオンとマスターシリンダー COMP. のコネクター部に取り付けホースクランプで固定します。



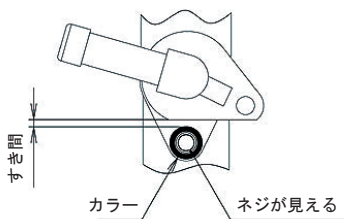
- ダウンマフラーを装着する場合は、エア抜き作業要領を行って下さい。
- Zスタイルマフラーを装着する場合は下記の作業を行って下さい。(FI車両除く)

○Zスタイルマフラーを装着する場合

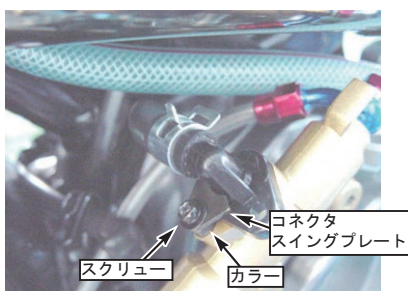
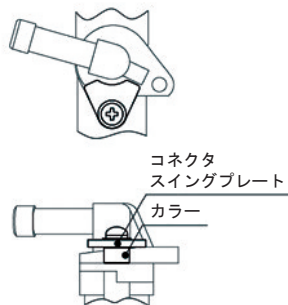
- マスターシリンダーのコネクタのスクリューを取り外します。
- マスターシリンダーのコネクタを取り外し、下図の太線部分の箇所を、ヤスリ等を使用し、1mm程度削ります。



- 削ったコネクタを写真と同じ向きにし、マスターシリンダーに取り付け、カラーとの干渉を確認します。カラーを取り付けた際、ネジを取り付ける事が可能な事とコネクタとカラーの外径部に干渉が無い事を確認します。
- ※コネクタには個体差がありますので、1mm削っても干渉する場合は干渉しない程度まで削って下さい。



- 干渉が無い事を確認したら、コネクタスイングプレートを図の通りに取り付けます。

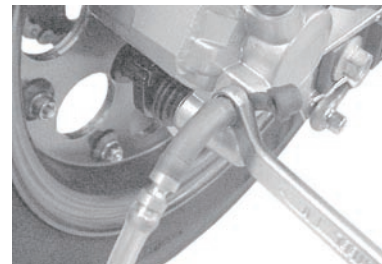


- ※コネクタスイングプレートを取り付けた際、コネクタが浮いていたり動いたりしない事を確認します。確認し、問題がなければ、スクリュー 4x16 のネジ部にネジロック剤を塗布し、規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
スクリュー  
トルク：1.5N・m (0.15kgf・m)

エア抜き作業要領

- オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。



- リアキャリアのブリーダーバルブに透明なブリーダーホースをつなぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様にします。
- ブリーダーバルブを1/2回転緩めて、ブレーキペダルを踏み下ろす、放すを繰り返してブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。
- ◎オイルカップのブレーキフルード液量に注意して、新しいブレーキフルード液を補充しながら作業を行って下さい。
- リアキャリアのブリーダーバルブを締め付けます。
  1. ブレーキペダルを踏み下ろしたままにしてブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付けます。
  2. ブレーキペダルをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。
- ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで1、2の操作を繰り返します。
- ★時々、ブレーキフルード液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。
- エアの混入が無ければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ブリーダーバルブ  
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)

- オイルカップ上限線までブレーキブレードを補充し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレートキャップを取り付けます。

⚠警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。

- 弊社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り付け、シートを取り付けます。
- キャリア取り付け車両は、リザーバタンクステーを取り付けていたボルトを取り外し、キャリアを取り付け、キャリアを取り付けている4本のボルトのうち1本をリザーバタンクステーと共締めしオイルカップを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：23.5N・m (2.4kgf・m)

- シートを取り付けます。
- 各部に付着した汚れをよく拭き取ります。